

今号は、生涯学習課の関連施設が企画している事業をお知らせします。

県立美術館

特別展「藤田嗣治どうぶつものがたり～猫と裸婦と画家～」 9月20日(土)～11月4日(火)

20世紀初頭、フランスに渡り、パリの寵児として活躍した藤田嗣治。日本滞在時には、秋田で壮大な壁画《秋田の行事》を描き上げました。

藤田は「サイン代わりに猫を描くことがある。」と語っていました。透明感溢れる乳白色の裸婦の傍らに、猫が愛らしい姿で描かれました。柔らかな肌の質感表現に意を注いだ藤田にとって、細くしなやかな毛をかき分けて触れる猫の体の感触も、創作意欲を掻き立てるものだったのでしょうか。乳白色の下地と繊細な線描は、猫を描くのに最適していたのです。藤田の繊細な筆遣いは、猫の他に、犬、馬、鳥、そして水辺の生き物たちまで、その生命力を描き出しています。

本展覧会では、藤田が動物を描いた作品を紹介します。優れた観察力と描写力によって生き生きと描かれた動物たちを、鑑賞者に楽しんでいただきます。



近代美術館

「大原美術館展」(5階展示室) [秋田魁新報創刊140年・秋田県立近代美術館開館20周年] 7月19日(土)～9月15日(月・祝)

昭和5年に、日本初の西洋美術館として岡山県倉敷市に開館した大原美術館から、珠玉の名作68点が来秋します。講演会、ギャラリートーク、ミュージアムコンサート、アーティストワークショップなどイベントも盛りだくさんですので、ぜひご来館ください。



「猫まみれ展」[秋田県立近代美術館開館20周年招き猫亭コレクション] 9月21日(日)～11月24日(月・休)

猫作品コレクター、招き猫亭コレクションの逸品を県下で初めてご紹介。日本画、洋画、彫刻など「猫」をモチーフにした作品を200点以上展示します。こちらもお楽しみに！どちらの展覧会も会期中、休館日はありません。

(作品上：クロード・モネ《積みわら》1885年 大原美術館 蔵)
(作品下：高橋弘明《ジャパニーズ・ポップテイル》1924年 招き猫亭 蔵)



県立博物館

企画展「レピドプテラ～チョウとガの自然史～」 7月5日(土)～8月24日(日)

チョウとガは、どこで区別できるのでしょうか？実は決定的な区別点というのはありません。分類学的には、チョウとガを区別する意味はほとんどないのです。日本語や英語にはチョウとガを区別した呼び名がありますが、フランス語やドイツ語には両者を合わせた呼び名しかありませんから、区別するのは、人類の一部の文化的な習慣みたいなものです。

チョウとガを合わせたグループの学名がレピドプテラ。その語源は、ギリシャ語の「鱗」を意味する「レピドス」と「はね」を意味する「プテロン」、つまり、「うろこ(鱗粉)のあるはね」を意味します。この展示では、約1,300種、2,600点(予定)のチョウとガの標本を展示します。レピドプテラの色彩豊かな、そして深い世界に触れてみてください。



美しいガの定番 ニシキオオツバメガ

農業科学館



バラフェスタ “初夏を彩る”

～7月13日(日)～

開催中です

初夏に咲く、約100種類のバラをご覧ください。
バラフェスタの最終日(7/13)は、農業科学館まつりが催されます。



各体験・
観覧無料



農業科学館まつり

ご家族そろって楽しめます!

ごはんでお菓子づくり、鉢植え体験、工作体験、オリエンテーリングなど、食と農、自然に関する盛りだくさんの企画をご用意しました。

当館ならではの体験活動ですので、ご家族そろって楽しいひとときを過ごしてみたいかがでしょうか。皆様のご来館をお待ちしています。

時間：午前9:30～午後3:30

会場：秋田県立農業科学館
大仙市内小友字中沢171-4

※大曲インターから車で3分の距離です。

「セカンドスクールの利用の手引き」をご活用ください!

県教育委員会では、平成11年度から、県の教育施設を中心に、国・県・民間の施設からの協力も得ながら、「教育施設等のセカンドスクールの利用」を推進しています。

教育施設で行うことのできる主な学習プログラムと、学習指導要領との関係などについて紹介することを目的に、「セカンドスクールの利用の手引き」の平成26年度版を作成しました。各学校や園で、学習プログラムを教育課程にどう位置付けるか検討する際に、参考にさせていただけると幸いです。

また、国・県・民間の協力施設の一覧も掲載していますので、各施設の専門性を生かした、多様な学習を行うための手引きとしてもご活用ください。

特徴

- ☆県立の教育施設12、国や民間の協力施設43、合計55施設の最新版データを掲載
- ☆教育施設の学習プログラムを、学習指導要領とも関連付けて紹介
- ☆連絡窓口や休館日など、役立つ情報がたくさん
- ☆施設からの「耳より情報」を掲載したコラムも充実

利用の手引きは、秋田県ホームページ「美の国あきたネット」からダウンロードしてお使いいただけます。

【ダウンロードはこちらから】

<http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>

トップページ>組織別案内>教育庁>生涯学習課>主な事業の紹介>あきたセカンドスクール推進事業>ダウンロード
(または、「あきたセカンドスクール推進事業」で検索)

PDFファイルで提供中。印刷時の体裁はA4版22ページです。

※本手引きはWeb版としてのみ提供しており、印刷版は作成していません。

平成26年度版 セカンドスクールの 利用の手引き



秋田県教育委員会

[各施設の間合せ先]

秋田県立美術館 TEL 018-853-8686

秋田県立博物館 TEL 018-873-4121

秋田県立近代美術館 TEL 0182-33-8855

秋田県立農業科学館 TEL 0187-68-2300